

基調講演



再分配政策の政治経済学からみる令和時代の公共政策のあり方
～社会保障と関わる経済学の系譜をもとに～

けん じょう よし かず
権丈 善一 慶応義塾大学商学部教授

1985年3月、慶応義塾大学商学部卒業。
慶応義塾大学大学院商学研究科修士課程修了、同博士課程修了後、慶応義塾大学商学部助手、助教授を経て2002年4月より現職(博士(商学))。
1996～98年ケンブリッジ大学経済学部、2005年ケンブリッジ大学ダウニングカレッジ訪問研究員。
近著に『ちょっと気になる政策思想—社会保障と関わる経済学の系譜』(2018)、
『ちょっと気になる医療と介護 増補版』(2018)、『ちょっと気になる社会保障 増補版』(2017)など。

分科会

第1分科会 地域課題に対応した持続可能な地域経済の構築



コーディネーター **作野 広和** 島根大学学術研究院教育学系教授
1968年島根県松江市生まれ。広島大学大学院文学研究科修了、同大助手、島根大学准教授を経て、2014年より教授。専門は農業・農村地理学、過疎・中山間地域論、GIS研究。総務省過疎問題懇談会構成員、農林水産省鳥獣害対策アドバイザー、島根県中山間地域研究センター客員研究員等。
島根県江津市、邑南町、奥出雲町、飯南町、出雲市佐田町に研究室の分室「ラボ」を設置し、住民との協働による地域づくり活動を展開中。

事例発表団体

- **小川 敏** 岐阜県大垣市長
- **戸田 公明** 岩手県大船渡市長
- **山田 拓郎** 愛知県犬山市長
- **高田 新一郎** NPO法人ほほえみの郷 トイ 事務局長

第2分科会 関係人口の創出・拡大



コーディネーター **藤山 浩** 一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長
1959年、島根県益田市生まれ。一橋大学経済学部卒業。博士(マネジメント)。(株)中国・地域づくりセンター、島根県中山間地域研究センター等を経て2017年より現職。総務省地域力創造アドバイザー、国土交通省国土政策局「住み続けられる国土専門委員会」他、国・県委員多数。専門は、中山間地域論、地域人口分析、地域マネジメント、地域経済、地域計画。著書に「田園回帰1%戦略」、「地域人口ビジョンをつくる」(農文協)など。

事例発表団体

- **都竹 淳也** 岐阜県飛騨市長
- **横前 明** 長野県泰阜村長
- **石橋 良治** 島根県邑南町長
- **伊藤 良春** 香川県三木町長

第3分科会 多文化共生の地域づくり



コーディネーター **山脇 啓造** 明治大学国際日本学部教授
明治大学国際日本学部教授。
東京大学法学部卒業、コロンビア大学国際関係大学院修了。
総務省等国や自治体の外国人施策関連委員を歴任。
2012年にオックスフォード大学で欧州の移民政策を研究。
2018年、外国人の社会統合への寄与により外務大臣表彰を受賞。
近刊に『新 多文化共生の学校づくり—横浜市の挑戦』(明石書店、2019年)。

事例発表団体

- **富田 成輝** 岐阜県可児市長
- **松岡 市郎** 北海道東川町長

第4分科会 公共施設の活用方法



コーディネーター **小松 幸夫** 早稲田大学創造理工学部教授
1949年東京都生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。
同大学院工学系研究科博士課程修了・工学博士、同大学工学部助手。
1982年新潟大学工学部助教授、横浜国立大学工学部助教授を経て1998年より現職。専門は建築構法・建築経済、2008年度日本建築学会賞(論文)「建築物の寿命推計に関する研究」。著書に『公共施設マネジメントハンドブック』(日刊建設通信社)、『公共施設マネジメントのススメ』(建築資料研究社)ほか。

事例発表団体

- **浅野 健司** 岐阜県各務原市長
- **林 正之** 富山県氷見市長



大垣まつり



岐阜城



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館



地歌舞伎



郡上おどり



長良川鶴飼



白川郷(岐阜県白川村役場提供)



関ヶ原古戦場

地域力の強化に向けた

全国市町村長サミット2019 in 岐阜

日程/2019年
11.21(木) ▶ 11.22(金)
会場/ソフトピアジャパンセンター
〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7



アクセス情報は
こちらから▶



主催：総務省・岐阜県
お問い合わせ：
総務省 地域振興室 ☎03-5253-5533

地域力の強化に向けた

全国市町村長サミット 2019 in 岐阜

人口減少の到来、地域間格差の拡大、コミュニティの脆弱化など難しい課題に直面している中であって、日本経済の再生に向けて、地域の活性化を図っていくことが求められています。このため、全国の市町村長等が一堂に会して議論・交流を行うことを通じて、地域活性化の一層の進展・普及を図ることを目的に、全国市町村長サミット2019in岐阜を開催いたします。開催にあたり、全国の市町村長の方々、自治体職員や市民の方々等の一般参加者を募集いたします。

11月21日(木)

13:00~13:20	全体会	総務省挨拶 / 開催地挨拶
13:20~14:10	基調講演	権丈 善一 慶応義塾大学商学部教授
14:30~15:50	分科会	4つのテーマの分科会に分かれ、各分科会のコーディネーターと発表される市町村長の方々に取組事例の発表と意見交換を行っていただきます。
第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会	地域課題に対応した持続可能な地域経済の構築 コーディネーター 作野 広和 島根大学学術研究院教育学系教授
16:10~17:30	第2分科会	関係人口の創出・拡大 コーディネーター 藤山 浩 一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長
第1分科会 第2分科会 第3分科会 第4分科会	第3分科会	多文化共生の地域づくり コーディネーター 山脇 啓造 明治大学国際日本学部教授
	第4分科会	公共施設の活用方法 コーディネーター 小松 幸夫 早稲田大学創造理工学部教授
17:50~19:00	市町村長交流会	市町村長等による意見交換、情報交換の場として交流会を実施します。(参加費4,000円)

11月22日(金) 現地視察

※②1日コースは金華山ロープウェー代、昼食代として当日2,000円をいただきます。

- 視察の流れ**
(①半日コース/②1日コース)
- 8:30 大垣駅集合・出発
 - 9:10 岐阜駅合流・出発
 - 10:00~10:30 KAKAMIGAHARA STAND 視察
 - 10:45~12:30 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 視察
 - ※①半日コースは空宙博(～12:00)終了 岐阜駅(12:30)
 - ※②1日コースは空宙博内で昼食
 - 13:15~14:15 岐阜県美術館 視察
 - 14:45~16:45 川原町・岐阜公園・岐阜城 視察
 - 17:15 岐阜駅
 - ※②1日コース終了



KAKAMIGAHARA STAND

学びの森(公園)内の施設(雲のテラス)を有効活用するため、市による公募を経て一般社団法人かかみがはら暮らし委員会が運営しているカフェ。まちの人々が集まる交流会「寄り合い」や、市と連携した公園全体を使ったマーケットを開催するなど、様々なイベントを企画し、人が集まる都市ならではのコミュニティの拠点となっている。



岐阜県美術館

昭和57年の開館以来、「森の中の美術館」として多くの県民に親しまれている。平成27年には日比野克彦氏を館長に迎え、作品を鑑賞するだけでなく、地域性や館のオリジナリティを発信し、人々の交流を通してものを生み出す場として様々なプロジェクトを展開している。建物設備の長寿命化などのため、改修工事を実施し、11月3日にリニューアルオープン。



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(愛称「空宙博」)

航空宇宙産業とともに発展してきた「飛行機のまち・各務原」を国内外に広く発信し、将来の航空宇宙産業を担う人材育成の拠点施設。航空と宇宙を同時に体験できる国内唯一の本格的な専門博物館として、平成30年3月にリニューアルオープン。国内最大級の展示面積に、国内最多となる実機34機、実物大模型9機の展示を誇る。



川原町・岐阜公園・岐阜城

岐阜城は1567年に織田信長公がこの城を攻略し、天下統一の本拠地としたことで知られる。平成27年には、日本遺産第1号の1つとして「[信長公のおもてなし]が息づく戦国城下町・岐阜」が認定されており、岐阜公園の再整備などを進めている。岐阜公園から近い通称「川原町」は、格子造りの町屋や蔵が残る古い町並みで「岐阜うちわ」や「岐阜和傘」など昔ながらの魅力に加え、町屋を利用したモダンな飲食店や雑貨店などが立ち並ぶ。

参加ご希望の方は、下記URLよりお申込みをお願いいたします。

また、FAXでのお申込みも受け付けております。希望される分科会(左記参照)、交流会・現地視察参加の有無と希望コース、手話通訳及び要約筆記の要不要を下記申込書に記入の上、お申し込みください。(申込多数の場合は、ご希望に添えない場合があります。)締切後、参加分科会等をお知らせする参加証を郵送します。

- 参加対象者 市町村長、自治体職員、地域づくり団体関係者の方々の他、市民の方々等の一般参加者を募集いたします。
- 参加費 サミット：無料 / 市町村長交流会：4,000円

お申込みの流れ

- ① 専用サイトよりお申込み…… URL** <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/gifu-summit/>
参加申込書のFAX送信…… 送信先番号 FAX : 03-5348-3799
申込窓口委託業者：東武トップツアーズ株式会社 専用サイトはこちらから▶
- ② 参加証等の発送** 参加分科会等の調整後、申込書記載の連絡先宛に参加証等を郵送します。
- ③ 参加費用の振込み** 市町村交流会に参加される方については、参加費用をご負担いただきます。インターネットにてお申込みの場合はマイページより、FAXにてお申込みの場合は上記②記載の口座へ振込みとなります。(振込費用はご負担願います。)
- ④ 当日来場受付** 参加証をお持ちください。

参加申込書

申込締切日：令和元年10月31日(木)

*連絡担当者様もご参加される場合は、参加者①欄に「同上」とご記入の上、分科会等のご希望欄に記入をお願いいたします。
*参加証等は、連絡先住所・連絡担当者様宛にお送りいたします。 *氏名・所属・役職は当日お渡しする名札に印字されます。

連絡先住所	TEL		FAX		E-mail				交流会参加	現地視察	手話通訳	要約筆記
	氏名	所属	役職	分科会(①14:30~)	分科会(②16:10~)	第1希望	第2希望	第1希望				
連絡担当者	ふりがな											
1	ふりがな			第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会					
2	ふりがな			第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会					
3	ふりがな			第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会					
4	ふりがな			第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会					
5	ふりがな			第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会					
記入例	ふりがな 岐阜 太郎	岐阜県〇〇市	市長	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会	○	①	×	○	
サミットの当日、参加していただいた市町村用のPRスペースを検討しております。PRスペース希望の有無を右欄にご記入ください。(2団体で机1本(1団体90cm)のスペースです。後ろにポスターボード(横90cm×縦180cm)もご用意いたします。また、スペースの都合により、調整させていただく場合もありますので、ご了承ください。)										PR希望		

申込等の個人情報については、本サミットに係る目的以外での利用はいたしません。

申込窓口 東武トップツアーズ株式会社 東京国際事業部 第2営業部 担当：長久保・斉藤(健)・瀧澤
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア16階 TEL : 03-5348-3500 FAX : 03-5348-3799